

入院のご案内



入院日時 年 月 日 () 時 分

- ◆入院のご予約を受付けました。
- ◆この案内をお読みの上、入院の準備をしてお待ちください。

株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院

Hitachi, Ltd. Hitachinaka General Hospital

〒312-0057 茨城県ひたちなか市石川町 20 番 1

電 話 029-354-5111 (代) / 0570-200-621 (予約センター)

<http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachinaka/index.html>

- 地域を護る病院
- 日立関連製品の開発支援
 - ・ 実証ショールーム型病院
- 医療の質保証デモ病院
- 持続成長を可能にする病院
- 環境に優しい病院

● 目 次

理念・基本方針・患者さんの権利と義務

患者 / 医療者のパートナーシップ……………	2
1 入院手続きについて ……………	3
2 お部屋について ……………	3
3 入院生活に必要なもの ……………	4
4 院内各種サービスについて ……………	4
5 入院中の生活について ……………	5
6 転倒転落について ……………	6
入院中の履き物について ……………	7
7 静脈塞栓症について ……………	8
8 入院中のお願い ……………	8
9 入院中の他医療機関受診について ……	9
10 病室・病棟移動のお願い ……………	9
11 迷惑、危険行為等の禁止 ……………	9
12 ご面会について ……………	9
13 入院費用について ……………	10
14 入院期間が180日を超える入院に関する事項 ……………	10
15 各種診断書・証明書の取り扱いについて ……………	11
16 退院について ……………	11
17 相談について ……………	12
18 各階ご案内 ……………	13,14
19 駐車場, 交通アクセスについて ……	15

理 念

「地域を護る病院」として説明責任を基本とした最新の技術とサービスを提供し患者さんが納得・満足される医療を遂行する。

基本方針

『地域の皆さまの信頼と満足が私たちの生きがいです』のもとに、

- ①急性期から回復期までの一貫した医療を充実させて地域完結型医療を推進する
- ②教育・研修を充実させて最新の医療技術を確立し、職員満足を向上する
- ③説明責任と最良のサービスを遂行し、患者満足を向上する
- ④質を基盤とした総合的医療の質経営を実施し、持続成長可能な病院にする

を実践する。

● 患者さんの権利 ●

1. 患者さんは、
適切な診療・治療を平等に受けることができます。
2. 患者さんは、
病名や症状、治療内容を知ることができます。
3. 患者さんは、
医師とよく相談して治療方法を決めることができます。
4. 患者さんは、
当院の医療相談や、他院でのセカンド・オピニオンを受けることができます。
5. 患者さんは、
病院の対応について意見を述べるができます。
6. 患者さんは、
診療・治療の過程で得られた個人情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

私たち職員一同は、絶えずこれらの「患者さんの権利」を遵守して、当院の医療サービスを実行したいと考えております。

患者さんへ

ご入院に際して何かとご心配のことと思います。

当院では、

患者さんの入院から退院まで、職員が専門性を活かしてお世話させていただきます。
入院中お困りのことがあれば、職員に何でもご相談ください。

患者 / 医療者のパートナーシップ

『患者 / 医療者のパートナーシップ』は、患者さん・ご家族と医療者が協働し、患者さんが主体的に医療への参加をできるようにするために必要です。従来から築かれ守られてきた「良き」患者 / 医療者の信頼関係を継続的に実現するために右記の事柄を実践していきます。

● 患者さんの義務 ●

病院から適切な医療が提供され、より高い治療効果を得るためには、患者さんの果たすべき義務もあります。

以下にお示しいたします。

1. 自分の健康に関する情報をできるだけ正確に知らせる義務があります。
2. 治療上で理解できないことについて質問する義務があります。
3. 病院のルールを守り、医療に参加する義務があります。
4. 他の患者さんの医療を妨害しない義務があります。

1 インフォームド コンセント（説明と同意）

当院では、医療行為（検査・診断・治療）を行う前に、患者さん・ご家族に対して、手順に沿った、わかりやすい言葉でその内容を説明し、質疑を行った上で、同意を得ます。その内容とは、検査や治療の方法、それに基づく期待される結果や危険性、他に替わる治療法などですが、緊急時にはより簡単な同意を得ることもあります。

2 診療情報の開示

当院では、患者さんの診療情報開示の希望に応じて、所定の開示手続きを経て、診療録を含む個人情報をご提供致します。ただし、患者さん本人の同意がないと開示できないことになっております。

3 安全な医療の提供

当院では、『医療安全対策』『院内感染対策』『医薬品・医療機器に関わる安全対策』などに病院全体で取り組んでおります。医療安全については専従の安全管理者、院内感染については専従の『感染管理認定看護師』、医薬品安全管理には薬剤師、医療機器安全管理には臨床工学技士を適切に配置し、安全な医療の提供の実現を目指しております。

4 セカンドオピニオン

セカンドオピニオンとは、主治医以外の医師に意見を求めることです。より適した治療を患者さんが選択できるよう、セカンドオピニオンを尊重しております。ご希望の方は、主治医又は看護師にご相談ください。

1 入院手続きについて…

- 1 入院が決定された方は、1階「入退院窓口」で入院の手続きをしてください。
- 2 入院当日に、次の書類を記載し提出してください。
① 入院申込書（兼）保証書 ② 退院証明書（過去3カ月以内にご入院されていた方）
- 3 緊急・時間外・休日にご入院の場合は、後日入院の手続を行いますので、ご記入の上、入退院窓口に提出してください。
- 4 入院手続きの際は、診察券、健康保険証、マイナンバーカード、各種受給者証等をお持ちください。
なお、入院中に健康保険証等の資格がなくなった場合や変更になった場合は、速やかに、病棟職員又は入退院窓口にお申し出ください。
- 5 以下の場合は、別途手続きが必要となりますので、必ず職員にお知らせください。
① 第三者行為での受傷（交通事故等）
② 業務上・公務上のけが（労災・公災等）
なお、労災・公災・自賠責等の給付の対象とならない私病に対する治療として「特別食」が提供される方は、「食事療養費差額」として76円／1食が必要となります。
- 6 限度額認定証（70歳未満の方が対象となります）
入院前の事前申請（入院後速やかに申請）が必要となります。この取り扱いを受けると入院費の支払いが一定の額にとどめられます。そのためには、加入されている医療保険の保険者に申請し、保険者から発行される限度額認定証を提示していただく必要があります。

2 お部屋について…

- 1 特別療養環境室（個室）をご希望の方は、入退院窓口又は病棟看護師にお申し出ください。
- 2 患者さんの病状により、ご希望に添えない場合や入院中お部屋を移動していただく場合がございますのでご了承ください。
- 3 個室を利用される方は、特別療養環境室利用届（同意書）を提出してください。
- 4 個室料金（税込）は、下記の通りとなります。

■一般病棟

病室	特別個室	UST付個室	個室 A
料金（1日につき）	23,100 円	12,100 円	9,350 円

■回復期リハビリテーション病棟

病室	個室 A	個室 B	家族訓練室
料金（1日につき）	6,600 円	4,400 円	無料

* 個室料は、診療報酬の計算と同様に、午前0時から翌日の0時までが1日となります。何時間のご利用であっても1日分として計算し、1泊2日の場合は2日分の料金となります。

なお、上記以外は個室であっても、重症者等療養環境特別室、小児療養環境特別室、二類感染症療養環境特別室、ICU、HCU等に入室の場合は、原則、健康保険が適用されます。

- 5 4人部屋をご利用の場合、マナーを守りテレビ視聴等の際はイヤホンを使用ください。

3 入院生活に必要なもの…

患者さんへのサービス向上とご家族への労力負担の軽減及び院内での感染予防・衛生管理等のさらなる徹底を目的とし、入院中に必要とされるパジャマ類・タオル類・日用品类等、専門業者によるレンタルシステム「アメニティーセット」(有料)を導入しておりますのでご利用ください。アメニティーセットには、パジャマ類、タオル・バスタオル、湯のみ・コップ、歯ブラシセット、シャンプーセット、ヘアブラシ、ティッシュペーパー、テレビ用イヤホン、吸い飲み、ストロー、紙おむつ等が含まれています。

詳細は、別紙ご案内をご覧ください、申込書兼同意書を記入のうえお申し込みください。その他、下記をご持参ください。

おくすり

- ☐ 当院処方薬
- ☐ 他院処方薬
- ☐ インスリンなど
- ☐ お薬手帳



食事に使うもの(必要な方)

※はし・コップはついていますが、必要に応じてご用意ください。

- ☐ スプーン・フォーク
- ☐ 吸い飲み・ストロー

その他

- ☐ 診察券
- ☐ 電気シェーバー
- ☐ 義歯(義歯入れ)
- ☐ 下着類
- ☐ 室内履き

※スリッパは転びやすいので、滑らない室内履きをご用意ください。(7ページ参照)

入院中に必要な日用品は、院内のコンビニエンスストアでもお求めいただけます。

※日常生活の援助が必要な方は、持ち物への記名をお願いいたします。

4 院内各種サービスについて…

- 1** 全室テレビは有料(BS視聴可)、冷蔵庫は無料となります。
(特別個室、UST付個室のお部屋はテレビ無料)

1枚1,000円のプリペイドカードで利用できます。(テレビ→800分/1,000円)
カード販売機は、各階に設置してありますが、精算機は1階の「検査予約センター」前と5階「デイルーム」に設置してあります。

- 2** 公衆電話は、3階・5階デイルーム(コイン専用)、1階自動販売機脇にあります。

- 3** 1階ラウンジ



1階コンビニエンスストア前

- 4** コンビニ営業時間



平日 7:00~18:00

- 5** 自動販売機



1階ラウンジ・各階デイルーム

- 6** タクシーコール
(無料直通電話)



正面玄関、救急外来受付前

- 7** コインランドリー



3階(洗濯機 40分/100円)
(乾燥機 20分/100円)
テレビカードにてご利用できます。
(現金使用不可)

5

入院中の生活について…

1 リストバンド装着

当院では、入院治療中実施間違いを予防する目的等の安全確認のために『リストバンド』で本人確認を行っています。

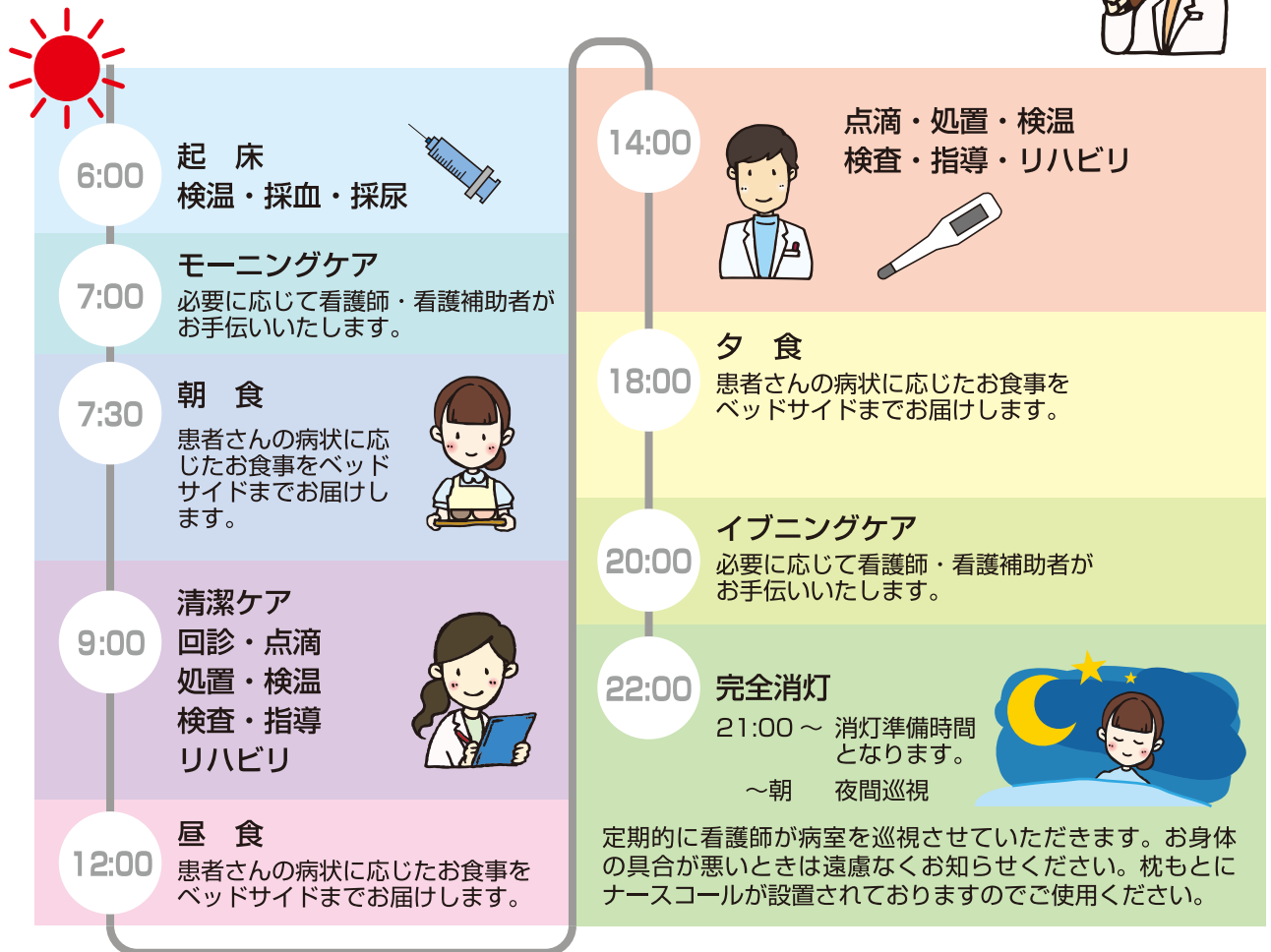
下記の①～③の事項をお守りくださいますようお願いいたします。

- ① 入院中は、ご自分で、リストバンドをはずさないようお願いいたします。
- ② 外出・外泊時には、ご希望によりリストバンドをはずしますので、看護師にお申し出ください。
- ③ 皮膚に異常が認められた場合は、速やかに医師又は看護師にお知らせください。



2 一日の平均的なスケジュール

(入院される病棟により内容が一部異なりますのでご了承ください)



3 お食事

- ① 温冷配膳車を利用し、適時適温で配膳しています。(配下膳は職員が行います)
- ② アレルギーのある方は医師・看護師等にお知らせください。
食事内容のご質問、ご希望については管理栄養士・看護師がお答えします。
- ③ 栄養管理のため、管理栄養士がベットサイドにお伺いします。
食事も治療の一環なので、病院で提供されたものをお召し上がりください。
- ④ デイルームでもお食事がとれますのでご利用ください。

4 入浴・シャワー

- ①入浴が許可されている患者さんは、病棟スタッフが浴室までご案内いたします。
(入浴日については、病棟スタッフにお尋ねください。)
- ②お一人での入浴が不安な患者さんは、病棟スタッフが介助させていただきますのでお申し出ください。
- ③病状により入浴できない患者さんは、病棟スタッフがからだを拭いたり、シャンプーをさせていただきます。
- ④シャンプー、リンス、ボディーソープは常備しておりません。
(アメニティーをご利用の方は、セットに含まれています)

5 トイレ

- ①照明は人感センサーとなっております。退室後、3分で自動消灯します。
- ②医師の指示で尿を機械に貯めていただく場合があります。必要な方には看護師から説明させていただきます。機械は「蓄尿室」にあります。
- ③汚物処理については、汚物槽をご利用ください。
- ④オストメイト用トイレが1階外来・全病棟に設置してあります。

6 散髪

当院では、毎月第1月曜日に理容師が来院します。散髪を希望される方は、事前に病棟スタッフにお申し出ください。ご利用料金は、散髪代 2,000円・顔そり 1,000円（税込）となりますので直接お支払いください。

6 転倒転落について…

入院生活は環境の変化に加え、病気やケガによる体力の衰え・運動機能の低下等により、思いがけない転倒やベッドからの転落の危険性があります。

当院では、患者さんの安全と治療継続を第一と考え、安全対策を実施しております。具体的には、入院中の履物をかかとのある滑らない靴（ひも靴、革靴以外）を使用していただいたり、必要に応じてベッドの工夫や離床センサーを装着させていただく等を行っています。

転倒転落の危険性を十分にご理解いただき、安全対策実施にご協力をお願いいたします。



入院中の履き物について

■ 入院生活での履き物は、“**靴タイプ**”のものを準備しましょう。

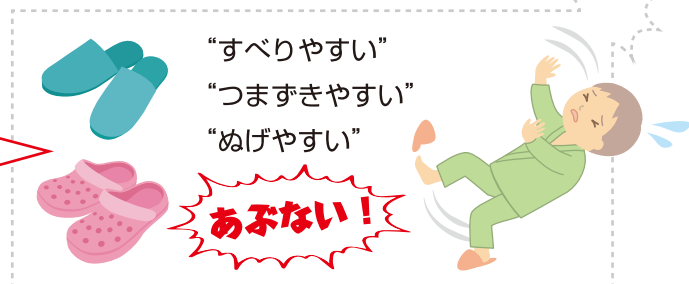
入院生活は、誰もが転びやすくなります。

なぜなら・・・

- ・ 住み慣れたご自宅と生活環境が大きく異なります。
- ・ 病気やケガによる体力や運動機能の低下がみられます。
- ・ ほんの1日安静にするだけでも、思いがけず筋力が低下していることがあります。
- ・ 点滴をしたり、身体に管が入っていると、動きにくくなります。
- ・ 薬によっては、ふらつきが生じるものもあります。

転倒!! 転んだ結果、頭を打ったり、骨折などのケガをするおそれがあります。

スリッパやサンダルなどのように
かかとが覆われていない履き物は
転びやすく危険です！



■ 入院中におすすめする履き物 

- ◎ 履きなれていて、足元が安定している、かかとが覆われた靴タイプの履き物が安全です。
- ◎ ご自宅で履いている運動靴やスニーカーなどをお持ちいただいても結構です。
- ◎ 当院売店でもかかとを覆うタイプのシューズを販売しています。

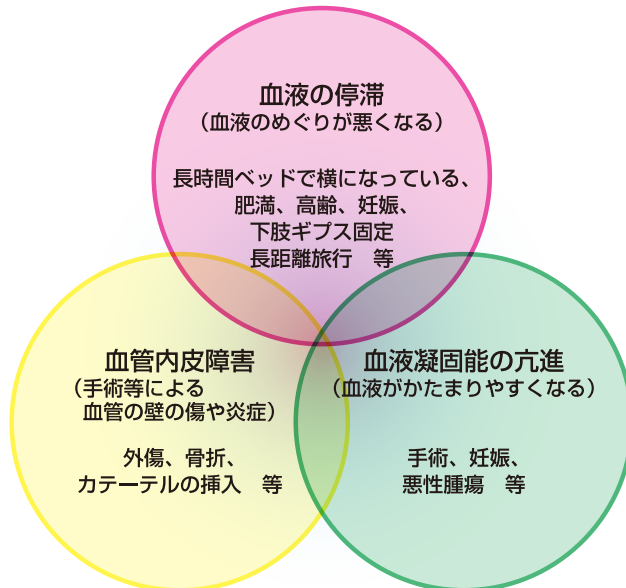
転びにくい**かかとを覆うタイプの履き物**で安全な入院生活を送りましょう。



かかとを踏んで歩くことは非常に危険です。注意しましょう！

7 静脈塞栓症について…

血管の中にできる血のかたまりを血栓^{けっせん}といい、これが血流を滞らせてしまうことを塞栓^{そくせん}といいます。血栓は、以下の3つの要因が合わさってできると言われています。



「^{しょうみやくそくせんしやう}静脈塞栓症」は、下肢に血栓ができ血流が途絶えてしまう「^{しんぷじやうみやくけっせんしやう}深部静脈血栓症」と、肺に運ばれた血栓が肺の血管（肺動脈）をつまらせる「^{はいけっせんそくせんしやう}肺血栓塞栓症」に分けられます。

ひとたび肺血栓塞栓症を起こすと、短時間に進行して命に関わることもあるため、入院中は、医師、看護師が患者さんの状態を判断し、予防法を実施させていただきます。また、発症後は直ちに治療を開始しますが、発症そのものを完全に防ぐことは困難であることをご理解ください。

詳しくは担当医師、看護師にご相談ください。

8 入院中のお願い…

- 1 外出・外泊は、医師の許可が必要です。希望される方は届け出が必要ですので、医師又は看護師に早めにお知らせください。（隣接した公園に行く場合も外出届が必要になります。）
- 2 ご家族の付き添いは必要ありません。ただし、患者さんの状態により付き添いを希望される場合は、医師又は看護師にご相談ください。
- 3 携帯電話は個室では使用できます。それ以外はデイルームにてマナーを守りご使用ください。
- 4 現金・貴重品は病室の床頭台の鍵付き引き出しに保管し、必ず鍵を掛け身に付けてください。紛失した場合、責任は負いかねます。
*盗難防止のため多額の現金や貴重品（電化製品含む）の持ち込みは禁止いたします。
- 5 職員への謝礼、金品等のお心遣いは固くお断りいたします。
- 6 病院内には、刃物類（はさみ、カッター、果物ナイフ、カミソリ等）や火気類（ライター、マッチ等）の持ち込みは安全管理上禁止いたします。
- 7 食事の制限をしている場合がございます。ご面会の方等からの差し入れはご家族の方がお持ち帰りください。患者さん同士の食べ物のやり取りもご遠慮ください。
- 8 汚染された衣類に関しては、ビニール袋に入れお返しいたしますので、洗濯はご自宅にてお願いいたします。

9 入院中の他医療機関受診について…

医師の指示や許可なしに患者さん自身が受診したり、ご家族が代わりに行って薬の処方を受けることは、原則、保険診療として認められておりません。必要な場合は、病院で手続きをしますので、看護師にお申し出ください。

10 病室・病棟移動のお願い…

患者さんの病状やご希望に合わせて病床を選択しておりますが、救急患者さん、重症患者さんの治療を最優先するために、転棟（病棟が変わる）・転室（病室が変わる）していただく場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

11 迷惑、危険行為等の禁止



医療は相互の信頼関係のもとに成り立っております。当院の諸規則・職員の指示等に従っていただけない場合や以下の行為が行われた際は、必要に応じて関係当局へ通報するとともに、退院していただく場合がありますので、予めご了承ください。

安心して入院生活をお送りいただくためにご協力をお願いいたします。

- ・病院職員、他の患者さんに対して、暴力行為及び暴言等の脅迫的言動、セクシャルハラスメント、禁止行為等により、円滑な診療や業務に著しく支障が生じる行為
- ・病院敷地内での飲酒、喫煙 ・許可無く病院内の撮影や録音はお断りいたします。
- ・病院内の備品等を破損した場合は、修繕費として実費請求いたします。

12 ご面会について…

1 患者さんの治療上、面会時間をお守りください。

2 感染防止のため、中学生以下の方や
かぜをひいている方の面会をご遠慮ください。
ご家族以外の面会をご遠慮いただいております。

3 患者さんの病状や治療によっては面会をご遠慮いただいたり、お待ちいただくことがあります。

4 面会許可証と面会記録票（事前に記入）が必要です。平日は総合案内、休日は時間外受付へご持参いただき手続きをお願いいたします。

5 6階東病棟は小児混合病棟になります。患者さんは感染しやすく、重症化する可能性があることから、小児科では面会を制限させていただきます。
小児科以外の診療科については、中学生以下の方の面会をご遠慮ください。

面 会 時 間
午後 1 時 30 分～
午後 4 時 30 分

※感染状況に応じて面会を制限する場合があります。

13 入院費用について…

- 1 当院は保険医療機関ですので、健康保険法、診療報酬点数表に基づき入院費用を算定いたします。
- 2 入院中のお会計は、1ヶ月分を翌月の10日頃に請求いたします。5日以内に会計窓口又は自動精算（入金）機にてお支払いください。退院の際は、原則当日支払になります。
- 3 退院時の請求は、退院時間に間に合うように努めていますが、急なご退院（時間外・休日等含む）の場合は、後日電話にてご連絡させていただきます。1週間以内でのお支払いをお願いいたします。
- 4 事前に入院費の概算をお知りになりたい場合は、入退院窓口又は病棟職員にお申し出ください。
- 5 日立製作所健康保険組合と日立物流健康保険組合に加入されている方は、給与控除になります。ただし、健康保険組合の加入地域等によっては窓口でのお支払いとなりますので、お問い合わせください。
なお、対象者には医療費領収証明書を発行いたします。必要な方は会計窓口までお申し出ください。ただし、処理の関係上、翌月の15日前後の発行となりますのでご了承ください。
- 6 領収書の再発行はできませんので、大切に保管してください。
- 7 当院は、厚生労働大臣が指定する「DPC対象病院」です。（歯科口腔外科はDPC対象外）従来の診療行為ごとに料金を計算する「出来高方式」とは異なり、主傷病名や治療内容によって分類された「診断群分類」に基づいて、それぞれの分類ごとに定められた1日当たりの定額の包括診療費を基本として入院費の計算を行います。
- 8 お支払いは現金の他、クレジットカードでもお支払いできます。
※お取り扱いクレジットカード VISA / MasterCard / AMERICAN EXPRESS / JCB / Diners Club International

また、売店には銀行ATMも設置しております。



14 入院期間が180日を超える入院に関する事項…

同一の疾病又は傷病による通算入院期間が180日を超えて入院されている患者さんについては、厚生労働大臣が定める状態にある患者さんを除き、入院医療費の基本点数の一部（通算対象入院料の基本点数の15%相当）が保険給付から外されることが定められています。当院では、選定療養費として、1日につき2,785円（税込）を負担していただくことになります。対象となる患者さんは、事前にご連絡いたします。

15 各種診断書・証明書の取扱いについて …

- 1 入院中に必要な（市町村役所等に提出する）診断書・証明書については、病棟職員にお申し出ください。
- 2 生命保険会社等に提出する診断書については、各種指定様式をご持参の上、退院日以降、1階総合受付「⑥文書受付」にお申し込みください。
各種診断書の作成には2週間程度の時間がかかります。早期作成に努めておりますが、診療科によってはお時間をいただく場合がありますので予めご了承ください。

16 退院について…

- 1 当院は「急性期病院」（急性の傷病を治療する病院）です。
新たに急性期の治療や検査が必要な患者さんに入院ベッドを提供するため、入院当初から退院に向けてお話しをいたします。
入院期間については、主治医からおおよその入院期間が示されます。この期間を目処に、病状が回復された時点で退院となります。
そのため、**専門的な治療が終了し、病状は安定したが引き続き治療を必要とする場合、医師の判断でご自宅での療養を含め、病状に適した医療機関や施設への転院をお願いする場合もあります**のでご理解とご協力をお願いいたします。
- 2 退院後の療養については、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ等の院内スタッフや院外の関係諸機関・施設等のスタッフの方々と連携を図りながら、退院後、安心して生活が送れますように計画的にご支援して参ります。退院支援スタッフが具体的に療養場所等のご相談をお受けしておりますので病棟スタッフへお声かけください。
- 3 退院は必ず医師の許可が必要です。許可が出ますと、看護師長が退院日時について、具体的な打ち合わせをさせていただきます。
- 4 退院時にご家庭での日常生活について医師や看護師等から、お薬については薬剤師から説明があります。ご不明な場合は遠慮なくご相談ください。
- 5 退院時に診察券をお返ししますので、忘れずにお持ち帰りください。
- 6 退院時間は原則、午前10時となっております。午前中に退院できない場合は、看護師長とご相談ください。



17 相談について…

ケガや病気をすると、健康な時には考えられなかったような心配事や悩みがいろいろと起こってきます。当院では、疾病に関する医学的な質問や生活上・入院上の不安等、相談に対応するサポートセンター（相談受付窓口）を設置しています。患者さんやご家族の方々のお力になれるように担当者がご相談をお受けしております。相談内容については、秘密厳守はもとより、相談により不利益を受けることはありませんので、お気軽にご相談ください。

1 がん相談：がん相談スタッフ

がん医療に関わるご質問、ご相談をお受けいたします。
当院患者さんに限らず、どなたでもご利用いただけます。

2 心理相談：臨床心理士

病気や治療に関する心理的な不安等のご相談をお受けいたします。
（ストレス・メンタルヘルスに関すること、その他病気にまつわる心理面等）

3 医療福祉相談：医療ソーシャルワーカー

医療生活に伴う経済・社会的な支援に関するご相談をお受けいたします。
（保険、年金、社会福祉制度、施設利用等）

4 医療被曝相談：診療放射線技師

医療被曝に関するご相談をお受けいたします。

5 地域医療連携相談：地域連携スタッフ

ご紹介患者さんに関する受診・入院患者さんの転院・セカンド
オピニオンに関するご相談をお受けいたします。

6 退院支援相談：退院支援スタッフ

入院中の患者さんが退院後に安心して生活できるように支援いたします。
各制度、介護サービス等の利用についてもご相談をお受けいたします。

7 看護相談：看護師

通院や入院に関する心配事や困っていること等についてご相談をお受けいたします。

8 医療安全相談：医療安全管理者

病状や治療方針、また医療安全に関する相談をお受けいたします。



各階の主な施設

6F

病 室
食 堂
デイルーム

5F

病 室
食 堂
デイルーム

4F

病 室
I C U
食 堂
デイルーム

3F

病 室
リハビリテーション室
家族生活訓練室
食 堂
デイルーム

2F

手術室
HCU
薬 局
検体検査室
講堂
総務・施設管理室
医師室
MEセンター
SPDセンター

1F

総合案内
相談受付
受 付
会 計
医事・経理
売 店
ラウンジ
オムツ交換・授乳室
入退院窓口

A 外科
整形外科
眼科
婦人科
B 内科
C 形成外科
脳神経外科
皮膚科
泌尿器科
D 耳鼻咽喉科
小児科

歯科口腔外科
化学療法室
内視鏡検査室
放射線治療室
放射線検査室
救急室
中央処置室
生理機能検査室
がん相談支援センター
医療福祉相談室

18 各 階 ご 案 内

3F



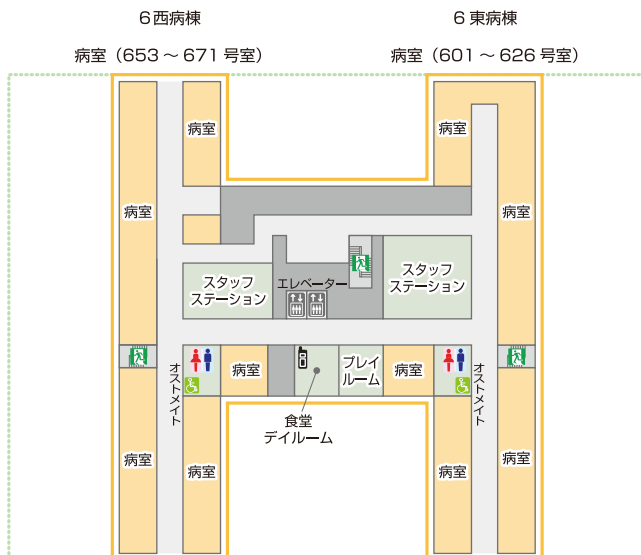
2F



1F



6F



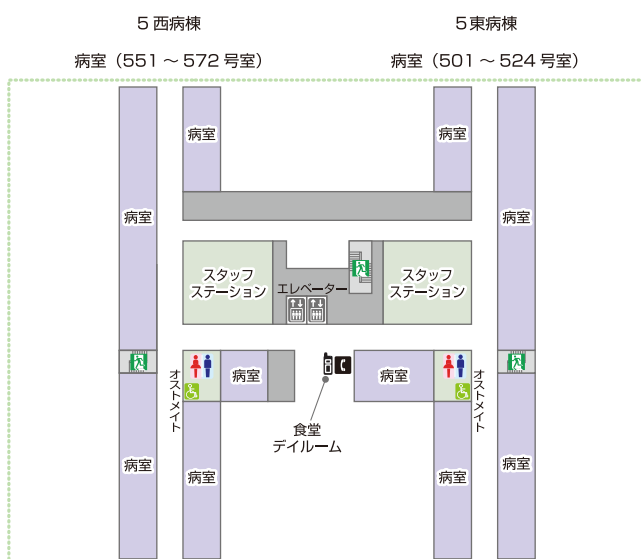
■ 一般病棟（特別個室）（4F）



■ 一般病棟（個室）（各階）



5F



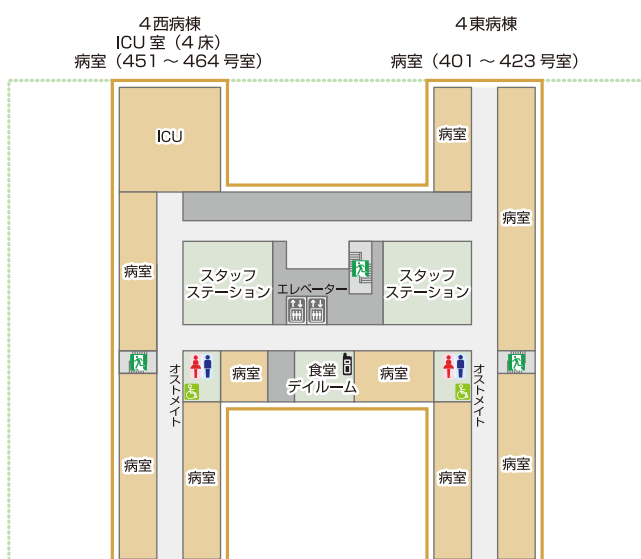
■ 一般病棟（4床室）（各階）



■ デイルーム（各階）



4F



■ プレイルーム（6F）



■ 屋上庭園（3F）



☎ … 病棟電話コーナー



… 非常階段 火災・地震が発生し、避難が必要な場合は、職員の指示に従って行動してください。

19 駐車場について…

下図駐車場をご利用ください。駐車場は、利用台数に限りがありますので、ご来院の際はできる限り、公共交通機関を利用くださいますよう、お願いいたします。
なお、入院患者さんご自身の駐車は、ご遠慮願います。



面会者の駐車料金は以下の通りです。

30 分以内 … 無料 / 1 時間まで … 300 円 / 以降 1 時間毎 … 300 円

交通アクセスについて…

■JR 常磐線
勝田駅下車
東口より徒歩
約 10 分

■北関東自動車道
ひたちなか I C より
約 15 分

